

公開START!!

臨中ネット セミナー

医療機関
ご所属の方
限定

医療機関のお知り合いへ
アナウンスOK!

医療のリアルワールドデータ／リアルワールドエビデンスの疑問を解決！



いつでも・どこでも・何度でも

PCやスマホから、いつでも・どこでも・何度でもご視聴できます



無料

ご視聴は無料です（※初回に視聴登録が必要です）



初心者向けで分かりやすい

初心者向けの分かりやすい内容で、医療のリアルワールドデータ、リアルワールドエビデンスを基礎から学べます

視聴登録はこちら

下記URL又はQRコードより
視聴登録後、受信メールの
内容に従ってログインの上
ご視聴ください

<https://rinchu-swg2a.kyushu-u.ac.jp/sign-up/>



臨中ネット※の人材育成サブワーキングでは、病院の電子カルテなどのリアルワールドデータ(RWD)の生成・抽出・加工・提供の一連のプロセスを理解し、RWDを利用した研究を適切に行うことのできる人材を育成するため、基礎編セミナー(2021年度)と実践編セミナー(2022年度)を開催しました。このたび、このセミナーの録画と資料をまとめ、医療機関の方を対象にRWDの利活用に関する知識を基礎から体系的に学べるよう公開いたしました。

臨中ネットセミナーの内容（医療機関の方限定）

基礎編(全10回)

- リアルワールドエビデンスとは
- 単施設から多施設共同へと広がるRWE創出
- 臨中ネットにおける取組みから

ほか

実践編(全10回)

- 研究構想・研究計画について
- 倫理・法制度について
- RWE創出に向けたデータ出力
- RWEを発信する(解析・成果報告)
- RWE創出のための人材育成

ほか

- ✓ 研究者が画期的なRWDを利用した研究計画を立案しても、その一方で、基となる医療データ(RWD)の品質に課題がある場合や、その研究に必要なデータと用いるRWDの実態が異なる場合には、期待する成果を出すことが難しく、誤った結果を公表してしまうリスクさえあります。このようなRWDの生成から提供のプロセスに携わり研究を支援する人材の育成もまた、リアルワールドエビデンスの創出のためには喫緊の課題です。

※臨中ネットとは

臨床研究中核病院が連携して、病院のリアルワールドデータ(RWD)を活用して、リアルワールドエビデンス(RWE)を創出するための取組みです。
国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)医療技術実用化総合促進事業『Real World Evidence創出のための取組み』(通称:臨中ネット)

お問い合わせ

臨中ネット SWG2A事務局

九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター／ARO次世代医療センター



rinchu-kuh@med.kyushu-u.ac.jp

臨中ネットセミナー

基礎編



1. リアルワールドエビデンスとは
 - ・リアルワールドエビデンス総論
 - ・臨中ネットについて
2. 単施設から多施設共同へと広がるRWE創出
 - ・医療施設におけるRWDの利用
 - ・複数施設におけるRWDの利用
 - ・RWDを利用した臨床研究の法制とその根拠となる情報セキュリティの基礎
 - ・RWEを創出するプロセス
3. 臨中ネットにおける取組みから
 - ・データの二次利用
 - ・RWDにおけるデータ標準化
 - ・RWDを二次利用するための品質管理
 - ・臨中ネット基盤を用いたユースケース
 - ・RWE創出のための人材育成

本分野の初学者も理解できるよう、RWDを利用した臨床研究に携わるにあたり、はじめに知っておくべき土台となる知識を理解できるレベルを目指す。

実践編



1. はじめに
 - ・基礎編のダイジェストと実践編のパスpekティブ
2. 研究構想
 - ・研究計画から見た臨中ネット
3. 倫理・法制度
 - ・倫理・法制度から見た臨中ネット
4. データ出力
 - ・リアルワールドエビデンス創出に向けたデータ出力
5. 解析・成果報告
 - ・臨中ネットからリアルワールドエビデンスを発信する
6. 総集編
 - ・リアルワールドエビデンス創出に向けて～これまでの歴史と今後の展望～

基礎的な内容を理解した上で、臨中ネットのユースケース等で実際に発生した課題や解決手法、他施設の課題に対する対処方法を学び、自らの業務に活用できるレベルを目指す。

専門分野編



1. 医療におけるSQLセミナー
 - ・基礎編：SQL基礎編
 - ・応用編：臨中ネットのSWG5出力ツールによるデータ出力
RDBのデータ構造の理解編
～SQLを書出す前に
2. 医薬品に関する標準化セミナー
 - ・医薬品に関する標準化の概要について
 - ・標準コードの概説(医薬品／用法／単位)
 - ・国際的な研究で利用される医薬品コード
3. 検体検査に関する標準化セミナー
 - ・検体検査の概要
 - ・検体検査のローカルコードと標準コードの成り立ち
 - ・検体検査の標準化

臨中ネットの活動で明らかとなった課題を中心に構成。RWDを利用した臨床研究を行うための医療情報基盤の整備や目的とする二次利用データを得るために活用できるレベルを目指す。